

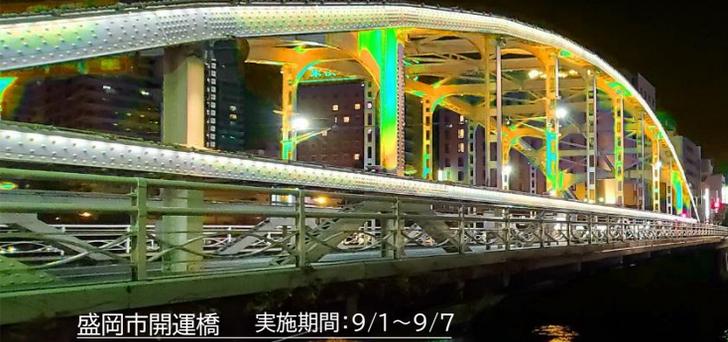
9月の夜空をゴールドに

Gold September 2025 in いわて

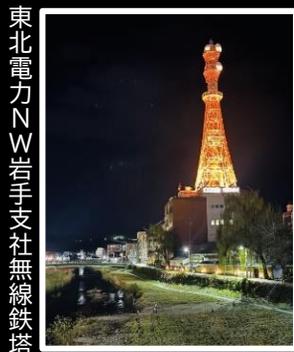
世界小児がん啓発月間

岩手県ゴールドライトアップ

知ることが、守ること。岩手で広げる小児がんの理解。



盛岡市開運橋 実施期間:9/1~9/7



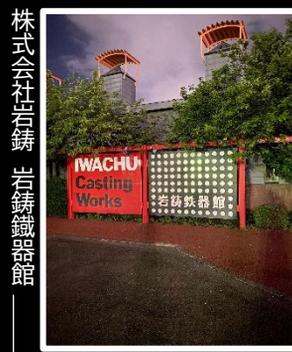
東北電力NW岩手支社無線鉄塔

実施期間:9/1~9/7



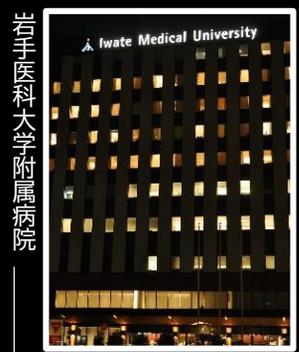
下閉伊郡岩泉町 龍泉洞

実施期間:9/1~9/30



株式会社岩鋳 岩鋳鐵器館

実施期間:9/1~9/30



岩手医科大学附属病院

実施期間:9/1~9/12

いわてこどもホスピス レモネードスタンド

開催日:9/11 10:00-14:00
会場:岩手医科大学附属病院
トクタヴェール



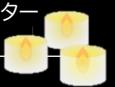
ランタンデコレーション ゴールドリボンツリー展示

期間:9/1~9/12
会場:岩手医科大学附属病院1階
医療・防災情報コーナー



ランタンデコレーション 学生ポスター展示

期間:9/15~9/26
会場:矢巾町活動交流センター
やはばーく



9月は世界的な小児がんの啓発月間です。

小児がんへの理解・支援を呼びかけるカラーは、「子どもたちは国の宝」という考えから、ゴールドが採用されました。

金は火を通して強くなることから、小児がんの子どもたちが「辛い経験や挑戦を乗り越えて、より強く、より幸せになれるように」という願いも込められています。

小児がんは子どもがかかるがんの総称です。

日本の小児がんの発生数は年間約2,500人程ですが、種類が非常に多く、ほとんどが稀なものです。

小児がんは、生活習慣病との関連がなく予防ができない、症状が出にくく早期発見が難しい、進行が速く全身に広がりやすい、といった特徴があります。

医学の進歩によって治癒率は向上してきましたが、いまだに小児の病死原因の第一位であり、患者さんとそのご家族は、晩期合併症、経済的な負担、治療のための情報不足、治療後の支援不足といった様々な問題に長期にわたり直面しています。こうした状況は、国や医療機関の努力だけでは解決できません。

小児がんの子ども達をとりまく環境をよりよいものにするためには、病気や治療の現状・課題について社会全体で関心を持っていただくことが大切です。

ひとりひとりの行動が、子ども達の未来を変える力になります。

ゴールドセプテンバーキャンペーン期間中は、岩手県内でも地域を象徴するランドマークのライトアップ、ランタンデコレーションやゴールドリボンツリーの展示等たくさんのイベントを開催します。

みんなで応援し、支援の輪を広げることが、小さな命を守る大きな力につながります。ぜひ「岩手県 ゴールドセプテンバー」で検索してみてください。



主催:岩手医科大学附属病院
実施団体 協力:一般社団法人いわてこどもホスピス
岩手医科大学附属病院がんセンター

NPO法人 日本小児がん研究グループ(JCCG)は、小児がん治療を開発する全国組織です。小児がんについてご興味を持っていただいた方は、ぜひJCCGのWEBサイトをご覧ください。

日本小児がん研究グループ

